

24年度パドラーズトピックスー3



2月26日(日)「行ってみて被災地復興応援団」について報告いたします。団員は18名で陸前高田班と一緒にそれぞれのバスに分譲して午前6時に秋田市役所正面玄関前を出発し遊学舎経由で気仙沼に向かいましたが、途中三内パーキングで陸前班合同のミーテ

ィングを行いました。中村団長からこれからの予定や内容など注意を含めて説明を受けて、外もだいぶ寒いせいもありましたが身が引き締まる思いです。

気仙沼岩井崎を最初に見に行きました。流木が竜の形に似ていて、少し有名になっているようです。ここはもともと観光地でしたが、津波がまともに受けた半島で、多くの観光施設も破壊され、民宿なども流されていました。



その後気仙沼カントリークラブでの早目の昼食を取り、魚の駅で買い物を少しして、前回お願いしたガイドの安部さんに今回もお願いし、「私も立派な避難者で

す。」と自己紹介した方で駒場公園仮設住宅に住んでいて、中央公園からバスに同乗してもらい、気仙沼魚市場にむかい、当時の状況を説明してもらいました。その後買物市場と復興屋台村で過ごし、鹿折地区(津波被災地)に移動し、被災状況を視察しました。今気仙沼の被災地のシンボルになりつつある第十八共徳丸の前で、陸前高田班と合流して午後4:30に全ての予定を終了して帰ってきました。



今回の応援団にはNHK秋田放送の同行取材もありました。6日の午後6時からのローカルで放送予定ですのでご覧ください。中村応援団長の思いがたくさん詰まっています。

お蔭様をもちました、3月20日、4月12日も定員いっぱいになり、別枠での企画も追加することになりました。ありがとうございます。3月20日も同じように仮設でのお茶飲み会も別枠で企画していますが、こちらも参加者がいっぱいになったようです。

大変皆さんが興味をもたれています、長続きしますように。色々皆さんのアンケートを元に考えて行きたいと思えます。